

麻生中2年生が職場体験学習



1月23日（水）と24日（木）の2日間、麻生中学校2年生が、市内のさまざまな職種の事業所に協力をいただき、職場体験学習を行いました。

行方市役所では11人の生徒たちが、市報の取材、なめがたエリアテレビの番組収録、総務課と麻生公民館で事務作業の体験をしました。このページは、生徒たちが写真撮影し、取材体験を元にレイアウトしたものです。

同級生の職場体験を取材！

Q なぜこの職場を選びましたか？

Q 今日はどんな仕事をしていますか？

その仕事をして感じたことは？



森川石油店

将来、バスやトラックの運転手になりたいからです。窓ふきやオイル交換、タイヤの空気圧調整などを行っています。お客さまが来たときの対応など勉強になります。



セントラルゴルフクラブ

観光サービスや接客に興味があるからです。フロントで、お客さまが来たときにあいさつでお迎えしたり、パソコンを操作しています。難しいけれど、やりがいを感じられます。



市役所（総務課）

市の仕事をしてみたいと思ったからです。今日は、地区で使う回覧板をまとめました。手早く作業するには、協力が不可欠だと思いました。責任を持って取り組みました。



ミニストップ麻生店

コンビニの仕事に興味があり、将来アルバイトをするかもしれないからです。商品の整列やレジであいさつを行っています。自分から気付いて行動することが大切だと思いました。



フジサキスポーツ

スポーツが好きなので、この仕事をやってみたいと思いました。店内や外の掃除、刺しゅう作業、商品の確認などを行っています。お客さまが来るので第一印象が大切だと思いました。



麻生幼稚園

子どもと関わるのが好きだからです。紙芝居を読んだり工作したり、一緒に遊んでいます。子どもとコミュニケーションを取る難しさを感じましたが、とても楽しいです。



麻生こども園

将来、教育関係の仕事に就きたいからです。お誕生会のお手伝いや身の回りのお世話をしたり、一緒に遊んだりしています。体力を使うけれど、子どもたちがかわいらしくて、楽しく、やりがいを感じます。



市役所（麻生公民館）

公務員の仕事に興味があるからです。図書室の本の整理や掲示物を作っています。公務員の仕事にもいろいろあることが分かりました。どれも大変だけど、とてもやりがいがあります。

事業所の皆さん、お世話になりました。これらの貴重な体験を、今後の学校生活に生かしたいです。

▼行方市役所で職場体験学習した2年生11人です。



市役所（なめがたエリアテレビ）

みんなで「麻生中学校の良いところ」を話し合い、番組内で放送するための映像作品制作を体験しました。担当は、アナウンサーのほか、ディレクター、スイッチャー、カメラマン。制作した映像は、1月25日（金）の生放送「生で情報発信！なめこい。」内で放映されました。

現金1億円の寄付をいただきました

行方市 茂木宗五郎さん

1月21日(月)、本市在住の茂木宗五郎さんから、市へ現金1億円の寄付をいただきました。

茂木さんからは、市政全般に役立ててもらいたいとの申し出をいただきました。

ご厚情に感謝し、大切にさせていただきます。

ありがとうございました。



安全安心な地域づくりに向けて

平成30年度鹿行ブロック更生保護関係者等連絡協議会

1月24日(木)、レイクエコーにおいて開催された平成30年度鹿行ブロック更生保護関係者等連絡協議会に、保護司会、更生保護女性会、学校教育関係者、保護観察所、行政関係者等168人が参加しました。

協議会では、再犯防止や非行・犯罪の予防のために地域においてどのような取り組みができるか、その取り組みを効果的なものとするためにどのような連携を図れば良いか協議を行っています。

本年度は、安全安心な社会の実現に向けた相互連携や協力のあり方について協議を行い、本市からは、玉造中学校教諭の川島盛寿氏が「いじめSTOP 絆づくりプロジェクトへの取組」、麻生地区保護司会の土子俊雄氏が「社会を明るくする運動麻生地区推進委員会の設置について」発表しました。

安全安心な社会の実現のためにそれぞれの立場で何ができるのか、より一層考えを深め、連携を図る機会となりました。



交通安全功労で栄えある受賞

行方市交通安全協会連合会麻生分会長 永作善巳さん

1月17日(木)、文京シビックホール(東京都)で第59回交通安全国民運動中央大会が開催され、本市からは、永作善巳さん(麻生)が「交通栄誉賞緑十字銀賞」を受賞しました。

この賞は、多年にわたり交通安全活動に尽力し、抜群な功績等があった優良運転者に対し表彰するものです。



子ども会活動の促進と充実を

茨城県優良子ども会等表彰

1月19日(土)、茨城県庁において、茨城県優良子ども会等表彰式が開催され、本市では2団体(者)に賞が贈られました。

この表彰は、県内で顕著な活動をしている子ども会および育成にあたった団体・個人を表彰することにより、子ども会活動の促進と充実を図るために行われています。

○優良子ども会

蒲縄日の丸子ども会(麻生地区)

○優良子ども会指導・育成者

甲 浩二さん(行方市子ども会育成連絡協議会理事)



茨城県農産加工品コンクールで金賞受賞 緑と風の農園代表 高柳秀樹さん

平成 30 年度茨城県農産加工品コンクールにおいて、緑と風の農園（高柳秀樹代表）の「トマト塩糍スパイシー」が金賞（知事賞）受賞、「トマト塩糍」がアイデア賞・テイスト賞（特別賞）を受賞しました。

高柳さんは、平成 27 年度にスタートした市の 6 次産業化・農商工連携ビジネスセミナーの第 1 期生で、現在も販路の拡大などを学ぶため、今期のビジネスセミナーを受講中です。

今後、市のビジネスリーダーとして、さらなる活躍が期待されます。



茨城県下水道促進週間コンクールで表彰 麻生小学校 1 年 永作啓太さん

1 月 24 日（木）、茨城県庁において、平成 30 年度茨城県下水道促進週間コンクール表彰式が行われました。

このコンクールは、県内の小中学生および一般の方を対象に、下水道をテーマにした各種作品を募集し、下水道に対する認識を深め、普及と十分な活用を促進する目的で行われています。

本市からは、麻生小学校 1 年永作啓太さんが、標語部門において知事賞特選の表彰を受けました。

■標語部門・知事賞特選

「いぎものの いのちをまもる げすいどう」
（麻生小学校 1 年 永作啓太さん）



かるた取りで熱い戦い！ 2019 なめがた郷土かるた大会

1 月 26 日（土）、麻生公民館体育室を会場に、2019 なめがた郷土かるた大会の熱戦が繰り広げられました。

3 人 1 組で 17 組がエントリーし、総あたり 2 回戦の結果で、決勝進出チームが決定しました。

今大会では、ボランティアとして、北浦中学校の生徒と行方市文化協会の皆さんに協力していただき、スムーズな進行が行われました。また、見学者や敗者チームの子どもたちも最後まで声援を送っていました。参加者の中には、昨年の大会で敗退した悔しさから、1 年間練習をつんだチームがあるなど、かるたへの熱心な取り組みが見られた素晴らしい大会でした。結果は次のとおりです。

【チーム優勝】スターガールズ【個人優勝】菊地 のどかさん



優良学校給食共同調理場として表彰 麻生学校給食センター

1 月 25 日（金）、茨城県民文化センターにおいて開催された「いばらき食育推進大会」において、麻生学校給食センターが優良学校給食共同調理場として、茨城県教育長から表彰を受けました。

選考にあたっては 10 年以上食中毒の発生がなく、作業効率を高めつつ、安全で充実した食事内容を提供するため、調理員の配置、作業工程および調理時間等の工夫をしているか、調理員が安全衛生面に十分留意しているか、地域の実情に即した運営であるかなど、多数の項目をクリアした調理場であることが条件となっています。共同調理場がこの表彰を受けたのは 10 年ぶりとのことでした。



平成 30 年度茨城県学校保健学校安全大会健康推進優秀校 麻生中学校



平成 30 年度茨城県学校保健学校安全大会 褒賞 北浦小学校 川尻校長

平成 30 年度茨城県学校保健・学校安全研究大会で表彰

1 月 29 日（火）、県民文化センターにおいて開催された平成 30 年度茨城県学校保健学校安全研究大会において、麻生中学校が、茨城県健康推進校 優秀校に選出され表彰を受けました。

本受賞は、同校が学校安全に関する組織的な取り組みを地域と連携して行った功績が認められたものです。外部の指導を取り入れた授業実践や「地域と学校が連携した防災」として地域防災コミュニティを推進し、学校・地域が一体となった避難所開設訓練の取り組み等が評価されたものです。青木利宏校長と保健主事の田辺清美教諭から、正木邦夫教育長に受賞の報告がありました。

また、同研究大会で、学校長として学校保健・学校安全への功績が認められ、北浦小学校の川尻政利校長に褒賞が授与されました。川尻校長から、正木邦夫教育長に受賞の報告がありました。

おめでとうございます。

第 48 回水郷なめがた水辺の里写真コンクール入賞者発表

	作品名	氏名	市町村
茨城県知事賞	寒風筑波おろし	根本政勝	鉾田市
行方市長賞	いい雲だねえ～	小松恵美	神奈川県藤沢市
茨城県議会議長賞	大銀杏の下に憩う	田井俊夫	かすみがうら市
茨城県教育長賞	お祭り大好き	熱田安夫	千葉県匝瑳市
環境保全行方市民会議議長賞	夕陽と富士	大山 等	小美玉市
行方市議会議長賞	湖畔をサイクリング	大輪 章	行方市
茨城県観光物産協会会長賞	湖上に咲いた花	丸森勝造	土浦市
行方市教育長賞	笑顔	関口康広	稲敷郡阿見町
行方市商工会長賞	雅色の子ら	高橋静江	石岡市
行方市観光協会会長賞	紅鮮やかに	相澤 勇	牛久市
かすみがうら市観光協会会長賞	湖上の競演	山口栄司	つくば市
茨城県写真館協会会長賞	天王崎雪景	角田吉信	千葉県香取市
モデル部門賞	あじさい	大藤和良	つくばみらい市
入選	伝統を背負い、いざ！	高橋竜峰	行方市
	「純白なそよ風」	山本和彦	福島県郡山市
	古にかけの虹	田上和喜	小美玉市
	修行	林 昭	小美玉市
	紫峰遠望	平 堅次	土浦市
佳作	例大祭の夜	桜井 孝	常総市
	残照	畠山英治	神奈川県藤沢市

2 月 3 日（日）に表彰式が行われました。



■作品展示のお知らせ

麻生公民館 1 階ロビー

～3 月 3 日（日）

コテラス 2 階ロビー

3 月 7 日（木）～3 月 17 日（日）

玉造公民館 1 階ロビー

3 月 20 日（水）～3 月 31 日（日）

霞ヶ浦ふれあいランド 虹の塔 1 階

4 月 3 日（水）～4 月 14 日（日）

射初会

1月13日(日) 久保道場

- 【団体優勝】 高橋秀行(麻生) 久保喜雄(麻生)
- 【射込優勝】 河須崎恒(麻生)
- 【準優勝】 柳町照夫(麻生)
- 【第3位】 久保喜雄(麻生)
- 【金的賞】 河須崎恒(麻生) 斉藤勝美(玉造) 久保喜雄(麻生)
- 【猪的賞】 河須崎恒(麻生) 鈴木 猛(麻生) 斉藤勝美(玉造)

スキー教室

市体協スキー部主催「苗場スキー教室」が、1月18日(金)から20日(日)にかけて開催されました。

初心者を対象に、それぞれのレベルに合わせた指導者の熱心なアドバイスを受け、盛況の内に終了しました。



第13回市内女子ミニバス親善リーグ戦

7月8日(日)・12月2日(日) 麻生東小体育館ほか

- 【優勝】 北浦 GrassesMBC
- 【準優勝】 玉造山王ミニバス 【第3位】 麻生ミニバス

第13回行方市近隣スポーツ少年団バレーボール大会

1月19日(土) 北浦運動場体育館ほか

- 【優勝】 さくらバレーボールクラブ

初打ゲートボール大会

1月16日(水) 北浦クロッケーコート

- 【優勝】 繁昌クラブ

行方市北浦杯卓球大会

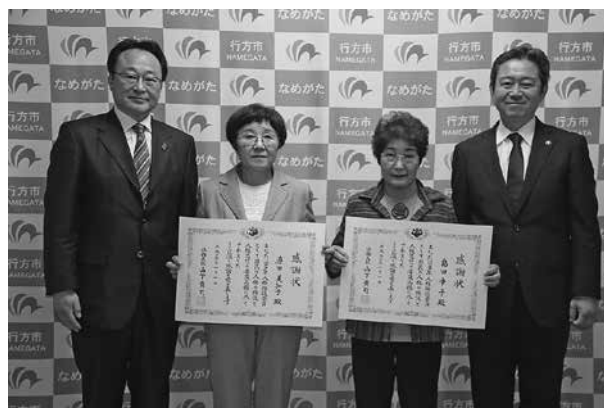
1月26日(土) 麻生運動場体育館

■男子シングルス

- 【優勝】 武内雅也(玉造中) 【準優勝】 青木楓雅(潮来一中)
- 【第3位】 鈴木捷斗(玉造中) 【第3位】 前野敬介(潮来一中)

■女子シングルス

- 【優勝】 新堀陽香(麻生中) 【準優勝】 小沼音愛(牛堀中)
- 【第3位】 風間あかね(玉造中) 【第3位】 荒木田七咲(麻生中)



法務大臣感謝状が贈られました

島田幸子さん 邊田美知子さん

2月4日(月)、麻生庁舎において、市長立ち会いのもと、長年にわたり人権擁護委員として活動されてきた島田幸子さんと邊田美知子さんへ、法務大臣感謝状が水戸地方法務局鹿嶋支局 大滝支局長から伝達されました。

島田さんは平成15年10月から5期15年間、邊田さんは平成22年1月から3期9年の長きにわたりご尽力され、平成30年12月31日をもって、任期満了により退任されました。

この度、これまでの活動の功績に対して法務大臣から感謝状が贈られました。



全国大会出場決定!

麻生高等学校女子ハンドボール部

麻生高等学校女子ハンドボール部が、2月に行われた関東予選を勝ち抜き、第42回全国高等学校ハンドボール選抜大会への出場を決めました。関東予選では、予選4試合中3試合が接戦で、幾度も訪れたピンチをチャンスに変えて勝利し、全国大会の出場権を手に入れました。

部員は12人で、とにかくみんながとても明るいチームです。どんなピンチのときにも前向きにプレーする姿は、見ている人を感動させる力を持っています。

全国選抜大会は、3月24日(日)から29日(金)まで、千葉県流山市と市川市で開催されます。皆さんの応援をお願いします。



第74回国民体育大会

平成31年9月28日(土) ▶ 10月8日(火)

いぎいき茨城ゆめ国体2019

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

第19回全国障害者スポーツ大会 平成31年10月12日(土) ▶ 10月14日(月)

いぎいき茨城ゆめ大会2019



公開競技「ゲートボール」

2019年8月31日(土)～9月1日(日)

北浦運動場第1グラウンド

開催まであと183日(2019年3月1日現在)

デモンストレーションスポーツ「ビーチハンドボール」

2019年8月25日(日)

天王崎公園砂浜特設コート

開催まであと177日(2019年3月1日現在)



都道府県別応援のぼり旗引渡し式

1月18日(金)、市長室において、都道府県別応援のぼり旗引き渡し式を行いました。

作製したのは、麻生高等学校書道部・美術部・アート部と玉造工業高等学校美術部の皆さんです。約8カ月をかけて完成したのぼり旗(縦180cm×横45cm)には、茨城国体に参加する47都道府県名はもちろん、応援メッセージや地域の名所・自然などが描かれています。

どののぼり旗も力作で素晴らしい内容です。市民の皆さんには、ぜひ、大会に足を運んでいただき、のぼり旗と競技をご覧いただきたいと思います。



スポーツ振興くじ(toto) 助成事業について

本市では、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ(toto)助成金を受けて、平成30年度に麻生運動場多目的グラウンド(多目的広場)の整備に取り組みました。

【平成30年度 麻生運動場多目的グラウンド改修工事】

■助成事業細目名 地域スポーツ施設整備助成 - グラウンド芝生化事業 - 天然芝生化新設事業

■助成金額 36,274,000円

■芝生舗装面積 1万㎡

※天然芝生化新設事業については、スポーツ振興くじ(toto)助成金を活用しています。

※麻生運動場多目的グラウンド(多目的広場)は、芝生養生のため、当面の間(6月末頃まで)利用できませんのでご了承ください。

▶スポーツ振興くじ(toto・BIG)について

スポーツ振興くじ(toto・BIG)とは、子どもからお年寄りまで、誰もが、いつでも、身近にスポーツを親しめる環境整備や、国際競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興施策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。

独立行政法人日本スポーツ振興センターが、実施主体となるスポーツ振興くじ(toto・BIG)の収益を財源として、地方公共団体やスポーツ団体などが行うスポーツ振興事業に対して助成する役割を担っています。

このような理念を、より多くの市民に発信するために、市ホームページにもスポーツ振興くじ(toto・BIG)の助成活動情報を掲載しています。

